

名古屋市感染症発生動向調査情報

2019年(平成31年)第1週(2018年12月31日～2019年1月6日)

名古屋市感染症情報センター(名古屋市衛生研究所疫学情報部) 2019年1月9日作成

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-0-0-0-0-0-0.html>

◆本市の状況

〔トピックス：インフルエンザ〕

- 本市における2019年第1週(2018年12月31日～2019年1月6日)のインフルエンザの定点当たり患者報告数は26.23人/定点で、2018年第52週の22.00人/定点から増加しました。
- 愛知県内では2018年12月27日より警報の指標である定点当たり患者報告数「30」を上回る地域があったことから、インフルエンザ警報が発令されています。
- 名古屋市および愛知県の定点当たり患者報告数は全国を上回っています。
- インフルエンザウイルスのうち、近年、国内で流行しているのは、AH1pdm09亜型(2009年に流行したインフルエンザ)、AH3亜型(いわゆる香港型)、B型(ビクトリア系統、山形系統)です。2018/19シーズンはこれまでにAH1pdm09亜型が全国的に多く検出されています。
- インフルエンザは例年1月から2月にかけて流行のピークを迎えます。小児や高齢者、免疫力の低下している方では重症化する場合があるので注意が必要です。

〔定点把握感染症の発生動向〕

- インフルエンザの定点当たり患者報告数は、前週の22.0人から26.2人に増加した。過去3年の同一週の平均との比較では、3.6倍多い報告数になった。

〔1類～5類全数把握感染症の届出〕

診断週	感染症の分類	疾患	発生数	発生の概要
2019年 第1週	2類	結核	3	<ul style="list-style-type: none">• 男性、70歳、肺結核• 女性、21歳、肺結核• 女性、84歳、肺結核
2019年 第1週	4類	レジオネラ症	1	<ul style="list-style-type: none">• 男性、76歳、肺炎型、感染地域：名古屋市

2019年 第1週	5類	アメーバ赤痢	1	• 男性、45歳、腸管アメーバ症、感染原因：不明、感染地域：愛知県
2019年 第1週	5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	• 男性、69歳
2019年 第1週	5類	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	• 男性、65歳、菌検出検体：血液、感染地域：愛知県
2019年 第1週	5類	侵襲性肺炎球菌感染症	2	• 女性、85歳、菌検出検体：血液 • 女性、72歳、菌検出検体：血液
2019年 第1週	5類	梅毒	1	• 男性、23歳、早期顕症梅毒（1期）
2019年 第1週	5類	風しん	1	• 男性、46歳、検査診断例、感染地域：静岡県

※ 感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを表示。

（報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります）

報告日が遅れたため先週号までに掲載されなかった1類から5類全数報告感染症。

診断週	感染症の分類	疾患	発生数	発生の概要
2018年 第52週	5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	• 女性、66歳、菌検出検体：腹水・皮下組織、菌種： <i>C.freundii complex</i> 、感染原因：手術部位感染
2018年 第52週	5類	水痘（入院例）	1	• 男性、72歳、検査診断例
2018年 第51週	2類	結核	1	• 男性、83歳、無症状病原体保有者

※ 感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを表示。

〔2019年1類～5類全数把握感染症の届出報告数の累計〕

感染症の分類	疾患	累計
1類感染症	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、他	0
2類感染症	急性灰白髄炎	0

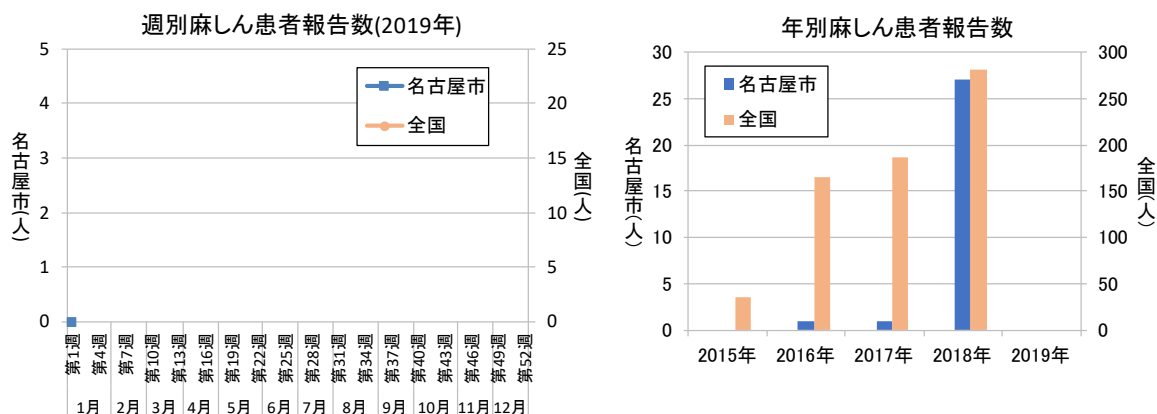
2 類感染症	結核（潜在性結核感染症を含む）	3 (0) [0] [0] 【0】
2 類感染症	ジフテリア	0
2 類感染症	重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る）	0
2 類感染症	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 MERS コ ロナウイルスであるものに限る）	0
2 類感染症	鳥インフルエンザ（H5N1）	0
2 類感染症	鳥インフルエンザ（H7N9）	0
3 類感染症	コレラ	0
3 類感染症	細菌性赤痢	0
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0
3 類感染症	腸チフス	0
3 類感染症	パラチフス	0
4 類感染症	レジオネラ症	1
5 類感染症	アメーバ赤痢	1
5 類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1
5 類感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	1
5 類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	2
5 類感染症	梅毒	1
5 類感染症	風しん	1

累計は 2019 年第 1 週からの診断週による累計、() 内は無症状病原体保有者累計数を再掲、[] 内は疑似症累計数を再掲、
【 】内は感染症死亡者の死体累計数を再掲、〔 〕内は感染症死亡疑い者の死体累計数を再掲、〈 〉内は後天性免疫不全症候
群の「その他」累計数を再掲。

対象疾患が多いため、4 類及び 5 類感染症は報告のあった疾患のみを掲載。

（報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります）

〔名古屋市の麻しん報告数：2019年1月9日作成〕



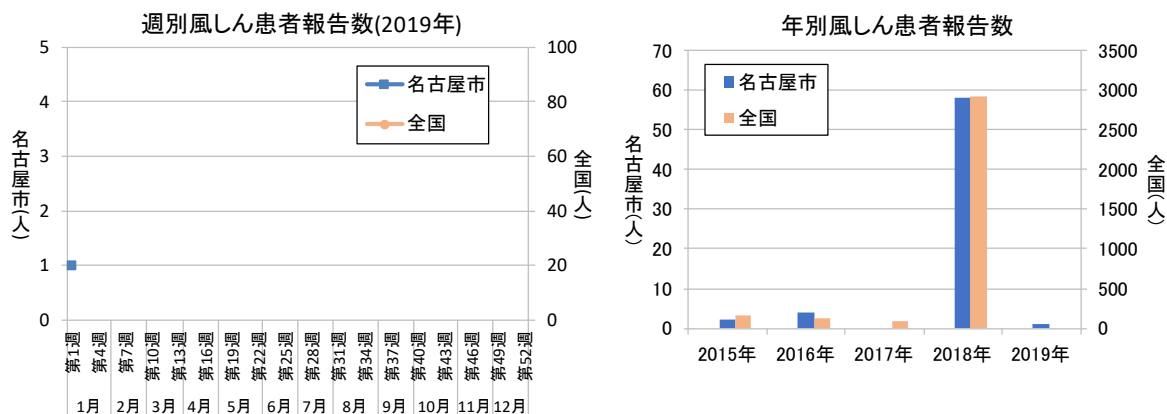
年別麻しん患者報告数

麻しん	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
名古屋市	75	11	6	19	5	1	20	0	1	1	27	0
愛知県	197	29	32	32	39	25	46	0	5	1	37	-
全国	11013	732	447	439	283	229	462	35	165	186	282	-

※名古屋市は2019年第1週(1月6日)まで、愛知県および全国は2018年第52週(12月30日)まで

※報告数は速報値

〔名古屋市の風しん報告数：2019年1月9日作成〕



年別風しん患者報告数

風しん	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
名古屋市	1	1	0	7	38	191	7	2	4	0	58	1
愛知県	3	10	3	13	97	375	22	13	20	3	119	-
全国	303	147	87	378	2386	14344	319	163	126	93	2917	-

※名古屋市は2019年第1週(1月6日)まで、愛知県および全国は2018年第52週(12月30日)まで

※報告数は速報値

報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります

〔愛知県麻しん・風しん患者調査事業について〕

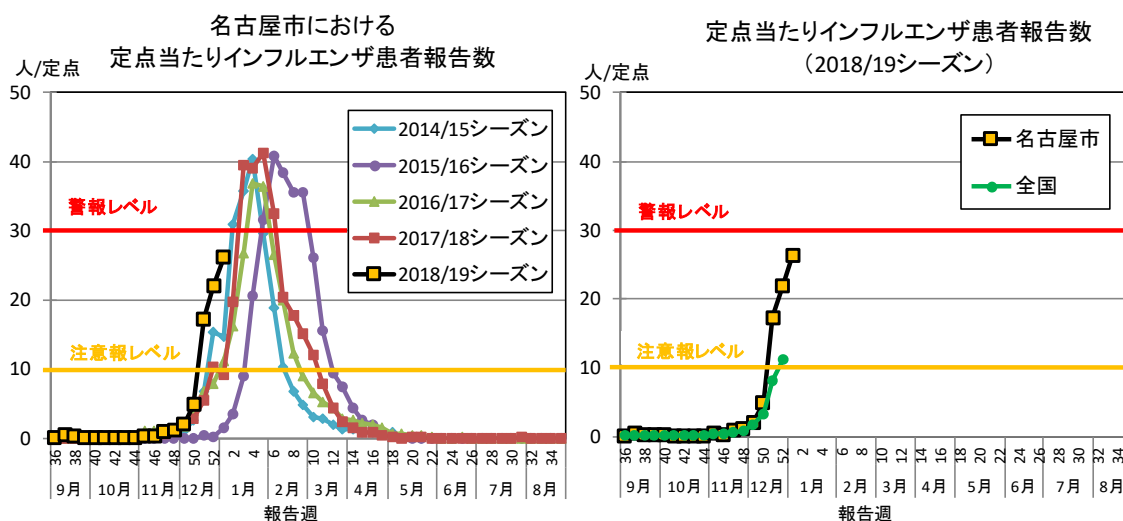
平成 20 年 1 月 1 日から、麻しん・風しんは全数把握対象疾患となりましたが、愛知県内では、感染症法に基づく届出では把握できない情報を得るため、医師会と協力して「愛知県麻しん・風しん患者調査事業」を実施しており、名古屋市も参加しています。調査結果については下記のリンク先（愛知県衛生研究所ホームページの中のコンテンツ <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl.html>）をご覧ください。

〔定点医療機関からの情報〕

インフルエンザ A 型 2 名	定点医療機関（千種区）
インフルエンザ A 型 22 名	定点医療機関（千種区）
インフルエンザ A 型 24 名 水痘：すべて同じ小学校	定点医療機関（千種区）
インフルすべて A 型	定点医療機関（東区）
インフルエンザ A 2 名 インフルエンザ B 1 名	定点医療機関（東区）
インフルエンザ A 型 2 名	定点医療機関（北区）
インフルエンザ A 型 178 名、臨床診断 6 名	定点医療機関（中村区）
インフルエンザ A 型 12 名	定点医療機関（中村区）
インフルエンザ A 型 2 名	定点医療機関（中村区）
インフルエンザ A 型 21 名	定点医療機関（中村区）
インフルエンザ A 型	定点医療機関（中区）

インフルエンザA型：37名	定点医療機関（昭和区）
インフルエンザA型：12名、臨床診断：2名	定点医療機関（昭和区）
インフルエンザA型：13名	定点医療機関（昭和区）
インフルエンザA型8名	定点医療機関（瑞穂区）
インフルエンザA型：3名	定点医療機関（熱田区）
インフルエンザA型3名	定点医療機関（港区）
インフルエンザA型4名	定点医療機関（港区）
インフルエンザは、すべてA型です。男性289名 女性288名	定点医療機関（南区）
インフルエンザは、すべてA型です。男性5名 女性7名	定点医療機関（南区）
インフルエンザA型	定点医療機関（守山区）
インフルエンザA型	定点医療機関（緑区）
インフルエンザA型	定点医療機関（緑区）
インフルエンザA型	定点医療機関（緑区）
インフルエンザA型	定点医療機関（緑区）
すべてインフルエンザA型でした	定点医療機関（名東区）

〔名古屋市のインフルエンザ患者報告数の推移：2019年1月9日作成〕



※名古屋市は2019年第1週、全国は2018年第52週までの報告数

定点当たり患者報告数(2018/19シーズン)

	第46週 (11/12～ 11/18)	第47週 (11/19～ 11/25)	第48週 (11/26～ 12/2)	第49週 (12/3～ 12/9)	第50週 (12/10～ 12/16)	第51週 (12/17～ 12/23)	第52週 (12/24～ 12/30)	第1週 (12/31～ 1/6)
名古屋市	0.30	1.00	1.16	2.04	4.86	17.34	22.00	26.23
愛知県	0.52	0.73	1.41	3.43	8.41	23.64	30.45	—
全国	0.38	0.52	0.93	1.70	3.35	8.05	11.17	—

※「1」を超えると流行入り、「10」を超えると注意報、「30」を超えると警戒の基準

※愛知県内では、平成30年12月12日より岡崎保健所管内で「10」を上回ったため「インフルエンザ注意報」が発令され、

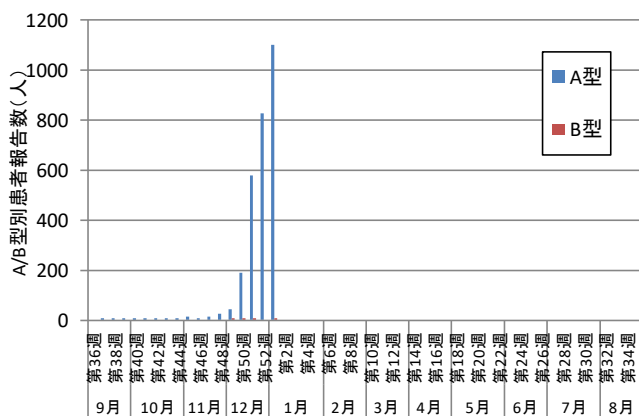
12月27日より「30」を上回る地域があったことから「インフルエンザ警戒」が発令されています。

※報告数は各週公表時における速報値

インフルエンザA/B型別流行状況

インフルエンザウイルス迅速診断キットによるインフルエンザA/B型別の検査結果が定点医療機関から報告されています。本市におけるインフルエンザA/B型別の患者情報を集計したところ、2019年第1週は、インフルエンザA型1102人、インフルエンザB型1人でした。2018/19シーズンの累計では、インフルエンザA型2854人、B型6人となっています。

インフルエンザA/B型別患者報告数(2018/19シーズン)
(定点医療機関からの情報による)



報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります)

◆2019年第1週 患者報告数（疾病区別）、定点あたり患者報告数（疾病区別）、年齢階層別患者報告数（疾病別）

患者報告数（名古屋市）

2019年第1週（2018年12月31日～2019年1月6日）

疾患 \ 区	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	太白	計	前週比	過去比*
★インフルエンザ	160	27	26	29	232	16	64	124	46	165	65	661	98	50	36	37	1836	1.2	3.6
○RSウイルス感染症				5	4							3					12	0.9	0.5
○咽頭結膜熱	1		1							1		3	1				7	0.3	0.6
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		6		2		2			3	2	3	1	2		2	24	0.5	0.6
○感染性胃腸炎	19	5	9	8	15	1				10	18	21	3	5		8	122	0.4	0.5
○水痘	8	2		2	4					6			1	1			24	0.8	1.1
○手足口病	1					1											2	0.5	0.4
○伝染性紅斑	2			4			1			1	1						9	0.7	1.0
○突発性発疹			1							1							2	0.2	0.3
○ヘルパンギーナ																	0	0.0	
○流行性耳下腺炎										1							1	0.5	0.2
△急性出血性結膜炎																	0		
△流行性角結膜炎							1										1	0.2	0.5
△細菌性髄膜炎																	0		
◇無菌性髄膜炎																	0		
◇マイコプラズマ肺炎							1										1	1.0	0.2
◇クラミジア肺炎																	0		0.0
◇感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）							1										1		
計	192	34	43	48	257	18	70	124	46	188	86	691	104	58	36	47	2042		

*過去3年の同週の平均値との比

★インフルエンザ定点数	5	4	5	4	5	4	5	5	4	4	4	4	5	4	4	4	70		
○小児科定点数	5	4	5	4	5	4	5	5	4	4	4	4	5	4	4	4	70		
△眼科定点数	1		1	1	1		1	1	1			1		1	1	1	11		
◇基幹定点数			1				1			1							3		

★○△◇は定点種別を示す。

セルは、該当疾病の定点医療機関のない区を示す。

定点あたり患者報告数、および流行警報・注意報発生状況（名古屋市）

2019年第1週（2018年12月31日～2019年1月6日）

疾患 \ 区	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	太白	平均
インフルエンザ	32.0	6.8	5.2	7.3	46.4	4.0	12.8	24.8	11.5	41.3	16.3	165.3	19.6	12.5	9.0	9.3	26.2
RSウイルス感染症				1.3	0.8							0.8					0.2
咽頭結膜熱	0.2		0.2							0.3		0.8	0.2				0.1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.2		1.2		0.4		0.4			0.8	0.5	0.8	0.2	0.5		0.5	0.3
感染性胃腸炎	3.8	1.3	1.8	2.0	3.0	0.3				2.5	4.5	5.3	0.6	1.3	2.0	1.7	
水痘	1.6	0.5		0.5	0.8					1.5			0.2	0.3		0.3	
手足口病	0.2					0.3											0.0
伝染性紅斑	0.4			1.0			0.2			0.3	0.3						0.1
突発性発疹			0.2							0.3							0.0
ヘルパンギーナ																	
流行性耳下腺炎										0.3							0.0
急性出血性結膜炎																	
流行性角結膜炎							1.0										0.1

警報対象疾患	流行発生警報		流行発生注意報
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

流行警報・注意報について

■太字の数字は流行発生警報

■斜体の数字は流行発生注意報

■警報及び注意報の発生は、厚生労働省の感染症発生動向調査における警報発生システムの基準値（左表）に準拠していません。なお基準値は、変更される場合や当センターの判断で、独自の設定に変更する場合があります。

■この警報及び注意報は、感染症発生動向調査に関わる専門家の対策立案を支援するためのものです。詳しい目的、利用法等については当情報センターにご連絡ください。

年齢階層別患者報告数(名古屋市)

2019年第1週(2018年12月31日～2019年1月6日)

疾患 \ 年齢階層	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
インフルエンザ	18	27	78	83	60	73	47	37	42	36	21	122	83	283	235	198	152	92	87	62

疾患 / 年齢階層	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	4	4	3	1										
咽頭結膜熱		1	2	1	1			1	1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3	1	1	1	2	2	1	2	1	4		6
感染性胃腸炎	1	10	24	11	15	7	6	4	8	2	3	2	5	24
水痘			1	1			1	3	6	5	3	4		
手足口病		1	1											
伝染性紅斑			1		1	1	1	1	2		1			1
突発性発しん				2										
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎							1							

疾患 / 年齢階層	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	
急性出血性結膜炎																				1
流行性角結膜炎																				

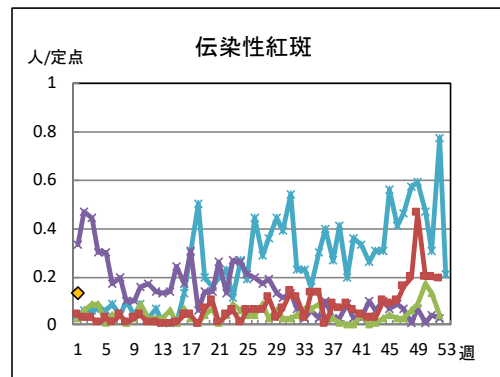
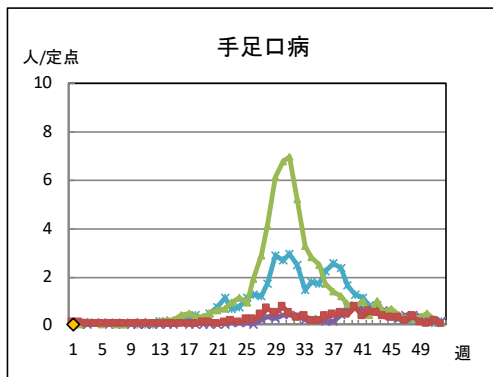
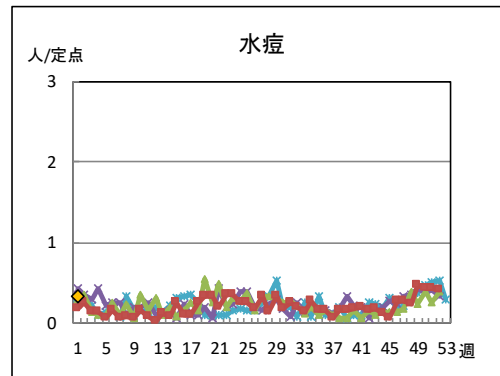
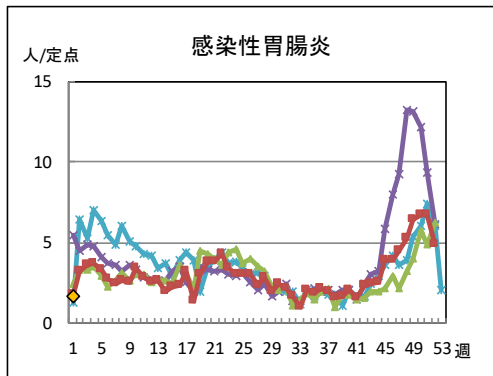
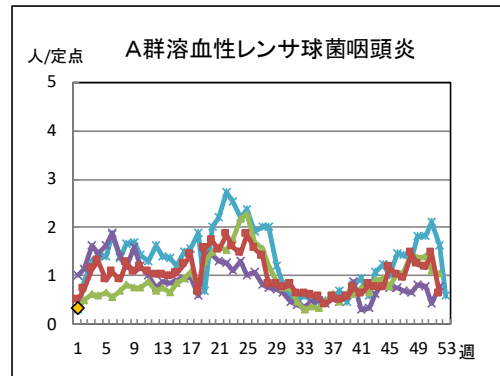
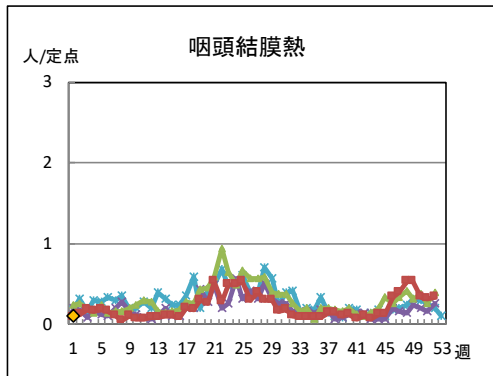
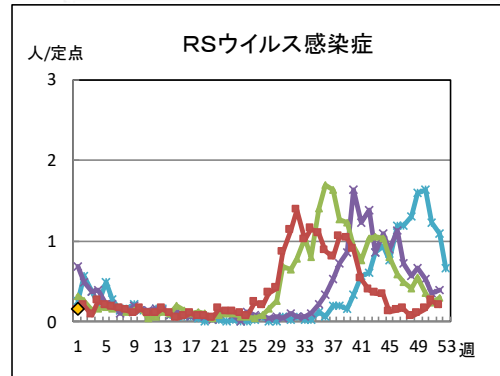
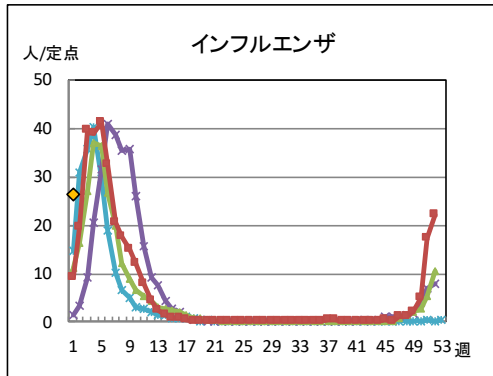
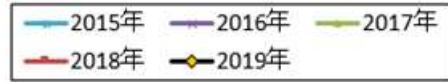
疾患 / 年齢階層	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳以上
細菌性髄膜炎																
無菌性髄膜炎																
マイコプラズマ肺炎						1										
クラミジア肺炎																
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)			1													

〔インフルエンザ入院サーベイランス結果(基幹定点3カ所)〕

【2019年第1週:9件】 【2018/2019シーズン累計数:13件】

- 女性、69歳
- 女性、1歳
- 女性、89歳
- 男性、80歳
- 男性、70歳
- 男性、87歳
- 女性、81歳
- 男性、0歳
- 男性、1歳

◆小児科・インフルエンザ・眼科定点医療機関からの
 定点あたり患者報告数の推移グラフ(1) 2019年第1週まで



◆小児科・インフルエンザ・眼科定点医療機関からの
 定点あたり患者報告数の推移グラフ(2) 2019年第1週まで

